

2027年度 入学者選抜要項

大阪音楽大学大学院
音楽研究科(修士課程)

OSAKA COLLEGE OF MUSIC

前期日程 2026年 9月26日(土)～9月27日(日)

後期日程 2027年 2月26日(金)～2月27日(土)



大阪音楽大学大学院音楽研究科の教育理念

ディプロマ・ポリシー

大阪音楽大学大学院音楽研究科は、本研究科の学生として所定の期間在学し、所定の単位の修得を通じて、大学院規則第3条の目的及び教育目標に基づく次の知識・能力等を身につけ、かつ「修士作品及び修士作品に関する論文」、「修士論文」または「修士演奏及び修士演奏に関する論文」の審査及び最終口述試験に合格した者に対して修了を認定し、「修士（音楽）」の学位を授与します。

1. 専門分野や関連する職業等において活躍できる音楽に係る質の高い知識と能力
2. 文化の創造、発展に寄与することのできる豊かな感性と表現力、及び高度な探究能力
3. 芸術文化に関する幅広い教養と実践的な外国語の運用能力
4. 明確な主張と優れた表現性、論理性をもって音楽や文章を構成する能力

カリキュラム・ポリシー

建学の精神並びに大学院の目的及び教育目標に基づき、確かな技術と高度な専門的学識、並びにグローバルな視野をもつ音楽人の育成を教育理念とします。この理念の実現のため次の方針のもとに教育課程を編成します。

1. 学生各自の研究計画に基づき、個人指導による音楽実技科目または少人数による演習科目を通じて、専門的知識・技能・表現性を高度に専門的なレベルに進展させます。また、初年次に「修士リサイタル」において創作・音楽研究・演奏の成果を発表することにより、研究を主体的に構想し実行する能力を進展させ、より高い水準での音楽実践を目指します。
2. 専門分野に関連する授業を通じて、専門知識、技能、感性、表現力を向上させるとともに、自立的・主体的な授業参加により問題把握力を高め、かつ、その解決へ向けたアプローチ力と思考力を身につけます。
3. 音楽・芸術・社会の第一線で活躍する人々の見識に触れ、広い視野と豊かな教養を身につけるための授業科目、また、外国語の運用能力を高めるとともに外国の芸術文化の理解を深め、論文作成に資するための授業科目をそれぞれ2年間の必修科目として学びます。
4. 最終年次には、専攻ごとの専門分野に応じて、専門家としての独創性を備えた「修士作品及び修士作品に関する論文」、「修士論文」または「修士演奏及び修士演奏に関する論文」を課程修了の集大成として完成させます。

アドミッション・ポリシー

音楽研究科は、建学の精神と大学院規則第3条の目的を体現し、専門分野や関連する職業等で活躍できる質の高い音楽人を送り出します。このため本研究科は、専門分野を学ぶための十分な基礎能力を身につけた上で、音楽に関する高度な実践・研究能力と専門的学識を修得し、かつ、音楽の幅広い分野で文化と社会に貢献できる資質を有する人を受け入れます。入学者選抜においては、次の点を総合的に評価します。

1. 志望分野に関する専門的スキル、表現性、知識を有していること
2. 研究への明確な目的、主体性、適性が備わっていること
3. 国際的な場での活動や研究に必要な基礎的な英語運用能力を身につけていること
4. 主体的に問題を発見し、それを解決へと導く文章能力を有していること

建学の精神

世界音楽並ニ音楽ニ関連セル諸般ノ芸術ハ之ノ学校ニヨッテ統一サレ
新音楽新歌劇ノ発生地タランコトヲ祈願スルモノナリ

目次

人材養成及び教育研究上の目的・募集人員・修業年限・ 学位・資格・出願資格・出願期間・試験日程・合格発表・ 入学手続締切	2
出願書類・出願手続 受験上及び修学上の配慮について・留学生の出願について	3
専攻別試験日程 試験科目・試験科目の配点基準 受験票・時間割・試験場	4
受験上の注意・練習室貸出・合格発表 入学手続・2026年度入学者選抜結果・海外留学	5
学費・奨学金・学費提携ローン	6
<専門科目課題>	
作曲研究室 音楽学研究室	8
声楽研究室（オペラ系／歌曲・オラトリオ系） ピアノ研究室	9
管弦打研究室	10
<研究室の紹介・2026年度開講科目>	
作曲研究室 音楽学研究室 声楽研究室（オペラ系）	12
声楽研究室（歌曲・オラトリオ系） ピアノ研究室 管弦打研究室	13

■ 人材養成及び教育研究上の目的

音楽芸術に関する理論、技術及びその応用を教授研究するとともに、専攻分野における高度な研究能力はもとより豊かな人間性、国際性を備えた音楽人を養成することを目的とし、そのために次の各号に掲げる人材の養成を教育目標とする。

- (1) 専門分野における高い能力を有する作曲家、音楽研究者、演奏家の養成
- (2) 音楽についての高度な実践能力と専門的かつ広い学識を有し、関連する職業等で活躍できる音楽人の養成
- (3) 文化の創造、発展に寄与することのできる広量な精神をもつ音楽人の養成

(大阪音楽大学大学院規則第3条)

■ 募集人員
■ 修業年限
■ 学位・資格

音楽研究科		募集人員		修業年限	学位・資格
専攻	研究室	前期	後期		
作曲	作曲研究室 音楽学研究室	2	若干名	2年	修了要件単位を修得し、必要な研究指導、審査を受け最終試験に合格した者には「修士（音楽）」の学位を授与します。 修了者は中学校教諭専修免許状（音楽）、高等学校教諭専修免許状（音楽）を取得することができます。ただし、出身大学において中学校教諭一種免許状（音楽）、高等学校教諭一種免許状（音楽）を取得した者に限ります。
声乐	声乐研究室	4			
器楽	ピアノ研究室 管弦打研究室*	7			

*フルート、オーボエ、クラリネット、バスクラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

[注] 出願者は各研究室の1つに限り出願することができます。

■ 出願資格

次のいずれかの項目に該当する者。

1. 大学を卒業した者（卒業見込者を含む）。
2. 法令に基づき学士の学位を授与された者。
3. 文部科学大臣の指定した者。
4. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
5. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者。
6. 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。
- * 7. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。

* 上記 出願資格第7項で出願を希望する者について

出願資格第7項で出願を希望する者については、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は2026年6月19日（金）までに入学資格審査の実施要項を入試センターへ請求してください。

■ 出願期間
■ 試験日程
■ 合格発表
■ 入学手続締切

	前期日程	後期日程
出願期間	2026年9月2日（水）～9月9日（水） 郵送 （消印有効）または 窓口持参 （平日9:00～17:00） ※土日・祝日は持参不可 ※早期に到着した入学願書は9/2（水）を受付日として受理します	2027年2月2日（火）～10日（水） 郵送 （消印有効）または 窓口持参 （平日9:00～17:00） ※土日・祝日は持参不可 ※早期に到着した入学願書は2/2（火）を受付日として受理します
試験日程	2026年9月26日（土）～9月27日（日）	2027年2月26日（金）～2月27日（土）
合格発表	2026年9月30日（水）11:00 WEB 発表(予定) 合否通知 発送	2027年3月3日（水）11:00 WEB 発表(予定)
入学手続締切	2026年10月16日（金）必着	2027年3月12日（金）必着

[注] 試験日程および合格発表は出願者数により変更する場合があります。

■ 出願書類

1. 入学願書	様式1号	-
2. 受験票	様式2号	正・副それぞれに、3ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの同一の写真を貼付。カラー・白黒は不問。
3. 振替払込請求書兼受領証貼付用紙	様式3号	振替払込請求書兼受領証（ATMで払い込んだ場合はご利用明細票）を貼付。
4. 受験曲目届	様式4号	該当者のみ。提出後の曲目変更は認めません。
5. プロフィール	様式5号	-
6. 自己推薦書	様式6号	-
7. 大学卒業（見込）証明書	-	大阪音楽大学卒業（見込）者は提出不要。開封無効

■ 出願手続

郵便局備付の「払込取扱票」を使用して下記の入学検定料を払い込み（ATM利用可）、出願書類を一括して封筒に入れ、**特定記録で郵送（消印有効）**するか**入試センターに持参**してください。封筒は指定しません。記入漏れ、その他書類に不備がある場合は受理できないので充分注意してください。出願書類受理後の出願事項の変更は受け付けません。

入学検定料 35,000円

【口座番号】00970-8-29217 【加入者名】学校法人 大阪音楽大学

通信欄に「大学院音楽研究科（前期または後期）入学検定料」と記入してください。

振替払込請求書兼受領証（ATMで払い込んだ場合はご利用明細票）を所定の用紙（様式3号）に貼付してください。

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、書類不備等により、期間内に出願を受理できなかった場合は、任意の「入学検定料返還請求書」をご提出ください。手数料を差し引いた上で、入学検定料を返還します。

■ 受験上及び修学上の配慮について

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を希望する人は、大阪音楽大学 Web サイトの「受験上及び修学上の配慮について」（二次元コード参照）をご確認いただき、「受験上及び修学上の配慮申請書」をダウンロード、ご記入のうえ出願期間開始日の1ヵ月前までにご提出ください。申請書提出締切日を過ぎてからの申請は受付できない場合があります。

入学願書提出先・問い合わせ先 大阪音楽大学 入試センター 入学者選抜係 〈入学願書持参窓口 ▶ 月～金 9:00～17:00 / 土日・祝日は持参不可〉 〒561-8555 豊中市庄内幸町1丁目1番8号 TEL: 0120-414-015
--



■ 留学生の出願について

出願期間、試験日程等は前期日程、後期日程に準じます。（P.2参照）

留学を希望する者は、留学生としての出願資格・要件を確認するので、出願前に下記書類を揃えて提出締切日までに入試センターへ提出してください。なお、大阪音楽大学または大学専攻科在学中で卒業・修了見込の者は、下記のうち1. 5. 6. 7を提出締切日までに提出してください。

出願資格審査 提出締切：【前期】2026年7月1日（水） 【後期】2026年12月1日（火）

郵送（当日消印有効）または窓口持参（9:00～17:00）

【出願資格】次の①～③すべてに該当する者。

- ①P.2の出願資格に該当する者。
- ②授業を理解できる日本語の能力がある者（財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2レベル程度）。
- ③本学が留学生としての資格を認めた者。

※[後期日程のみ] 合格発表後に在留資格「留学」の新規取得手続きが必要な者は、出願はできません（更新あるいは変更手続きで取得できる場合は可）。

【出願資格確認書類】

- 1. と5. は、大阪音楽大学 Web サイトに掲載している所定の書式（右の二次元コード参照）を使用しても構いません。
- 1. 履歴書〈3ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽、無背景、4×3cmの写真を貼付。カラー・白黒は不問〉
- 2. 出身大学卒業（見込）証明書 〈日本語訳添付〉
- 3. 出身大学成績・単位取得証明書 〈日本語訳添付〉
- 4. 授業料等の支払能力を証明する書類 〈過去3年分の源泉徴収票、納税証明書 等〉
- 5. 志望専攻（研究室）、留学目的を日本語で記載した文書 〈自筆〉
- 6. パスポートのコピー 〈顔写真・在留資格・在留期間の記載されたページ〉
- 7. 【国内居住者のみ】在留カードのコピー



【試験科目】

専門科目、面接、日本語作文*、日本語会話* *大阪音楽大学卒業（見込）者は免除

■ 専攻別
試験日程

前期日程	専攻	研究室	9月26日(土)	9月27日(日)
	作曲	作曲研究室	小論文・英語・面接	実技試験・面接
		音楽学研究室	英語・筆記試験・ 口頭試問・面接	
	声楽	声楽研究室 オペラ系 歌曲・オラトリオ系	小論文・英語	
	器楽	ピアノ研究室		
管弦打研究室				

後期日程	専攻	研究室	2月26日(金)	2月27日(土)
	作曲	作曲研究室	小論文・英語・面接	実技試験・面接
		音楽学研究室	英語・筆記試験・ 口頭試問・面接	
	声楽	声楽研究室 オペラ系 歌曲・オラトリオ系	小論文・英語	
	器楽	ピアノ研究室		
管弦打研究室				

■ 試験科目

専門科目 <専門科目課題は P.8～ P.11 に掲載>

小論文 <過去の試験問題は入試センターにて希望者にお渡ししています>

- ・作曲研究室、声楽研究室、ピアノ研究室、管弦打研究室の出願者に課します。
- ・各研究室共通課題。試験時間 90 分。

英語 <過去の試験問題は入試センターにて希望者にお渡ししています>

- ・出願者全員に課します。
- ・各研究室共通課題。試験時間 90 分。
- ・辞書持ち込み可 (1 冊のみ。電子辞書は不可)。

面接

- ・主として研究テーマについての面接を研究室ごとに実施します。

■ 試験科目の
配点基準

専門科目 : 他の科目
7 : 3 ◆各試験科目に合格最低基準点を設けます。

■ 受験票・
時間割

前期日程	後期日程
2026年9月17日(木) 発送予定 試験の前々日までに届かない場合は入試センターに問い合わせてください。	2027年2月19日(金) 発送予定 試験の前々日までに届かない場合は入試センターに問い合わせてください。

■ 試験場

大阪音楽大学

■ 受験上の注意

- ・次の1～3に該当した受験生は失格となります。
 1. 「小論文」「英語」、音楽学「筆記試験」で、集合時刻に20分以上遅刻した場合、開始後30分以内に退出した場合。
 2. 指定した集合時刻に遅刻した場合。
 3. 指定した順番に受験しなかった場合。
- ・入学者選抜の前後または試験中に、迷惑行為やきわめて不適切な言動があった場合には、失格となることがあります。
- ・やむを得ない理由で遅刻した場合は、理由を記載した証明書を持参の上、入試センターへ申し出て指示を受けてください。緊急の場合はまず電話で入試センターへ連絡してください。
- ・受験票を忘れた場合は、入試センターに申し出て指示を受けてください。

■ 練習室貸出

入学者選抜期間中とその前日、練習室を無料で貸し出します。
希望者は、当日、大阪音楽大学A号館1階練習室貸出受付で申し込んでください。予約はできません。詳細は時間割送付時にお知らせします。

■ 合格発表

前期日程	後期日程
2026年9月30日(水) 11:00 WEB発表(予定) 合否通知発送予定	2027年3月3日(水) 11:00 WEB発表(予定)
合格者には、10月1日(木)に合格通知書および入学手続書類を別便で送付します。	合格者には、発表後、11:00より合格通知書および入学手続書類を配付します。受験票持参の上受け取ってください。

電話等による合否の問い合わせには応じません。

■ 入学手続

前期日程 入学手続締切日	後期日程 入学手続締切日
2026年10月16日(金) 必着	2027年3月12日(金) 必着

合格者は入学手続締切日までに入学手続納入金の納入(P.6参照)、および入学手続書類の提出を完了させてください。

大学院入学者選抜後期日程の合格者で、同一年度の大阪音楽大学 音楽専攻科入学者選抜に合格し、すでに入学手続納入金を納めている場合、納入の必要はありません。

一度納入された入学手続納入金は、いかなる理由があっても返還しません。
入学手続完了後、入学を辞退する者は、速やかに届け出てください。

■ 2026年度
入学者選抜結果

専攻・研究室		前期日程		後期日程	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
作曲専攻	作曲研究室	1	1	0	—
	音楽学研究室	0	—	0	—
声楽専攻	声楽研究室	7	3	4	1
器楽専攻	ピアノ研究室	12	5	2	0
	管弦打研究室	6	2	5	4
合計		26	11	11	5

■ 海外留学

大学院海外提携校留学助成金

大学が学生の交換などに関する提携または覚書を締結した海外の大学・音楽院に対し、より専門性を深めるために留学を希望する大学院生を対象に審査を行い、適用者に所定の金額を助成します。詳細は、学生支援センターが発行する要項(12月発行)をご確認ください。

<提携校> 啓明大学校(韓国)/デトモルト音楽大学、オスナブリュック応用科学大学音楽研究所、ワイマール・フランツ・リスト音楽大学、 Folkwang 芸術大学(ドイツ)
王立ウェールズ音楽演劇大学(イギリス)/ミラノ・ヴェルディ音楽院(イタリア)

<審査> (1)書類審査 (2)外国語審査 (3)最終審査

留学時期	申請時期	留学期間	給付額	募集人員
大学院1年 後期	大学4年 第1期(1月中旬)	3ヵ月以上4ヵ月未満	40万円	若干名
大学院2年 前期	大学院1年 第2期(9月上旬)	4ヵ月以上6ヵ月まで	50万円	

■ 学費

	納入金内訳	納入金額	納入期限	
入学手続 納入金*	入学金	200,000円	前期日程	2026年10月16日(金)
	計	200,000円	後期日程	2027年3月12日(金)
2027年度	授業料	1,310,000円	年2回 分納	前期(4月30日):855,000円 後期(9月30日):855,000円
	施設費	400,000円		
	計	1,710,000円		
2028年度	授業料	1,310,000円	年度当初に発表	
	施設費	400,000円		
	計	1,710,000円		

*大学院入学選抜後期日程の合格者で、同一年度の大阪音楽大学 音楽専攻科入学選抜に合格し、すでに入学手続納入金を納めている場合、納入の必要はありません。

[注] 1. 2027年度前期納入時に幸楽会(同窓会)終身会費[金額未定:2026年度25,000円]が必要で(本学音楽学部卒業(見込)者、および本学音楽専攻科修了(見込)者は除く)。

2. 各年度前期・後期納入時に後援会会費[金額未定:2026年度年額12,000円(分納)]、学生自治会費[金額未定:2026年度年額3,300円(分納)]が必要です。

3. 上記の金額には消費税は課されません。

■ 奨学金

貸与制 大阪音楽大学奨学事業財団奨学金(無利子)

貸与月額	75,000円・45,000円より選択
応募条件	人物・学業・成績ともに優れており、家庭の経済的事情により修学が困難な者
募集時期/人数	4月上旬 / 若干

貸与制 日本学生支援機構奨学金(貸与型)(第一種奨学金は無利子・第二種奨学金は有利子)

貸与月額 ・ 応募条件	第一種	50,000円・88,000円より選択(自宅通学者、自宅外通学者共通) 特に優れた学生であって経済的理由により著しく修学に困難がある者
	第二種	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円より選択 第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者
募集時期/人数	4月上旬 / 若干	

※上記内容に追加、変更が生じる場合は大学webサイトでお知らせします。

■ 学費提携 ローン

本学では、学生の一時的な経済負担を軽減させるため、下信販会社と提携して、入学金や授業料および教材費等を対象とした学費ローンの案内を行っています。原則保証人不要で、審査は1日以内と短いものや、返済方法も親子リレー方式やステップアップ方式等の利用しやすい商品が多数あります。詳細は、本学Webサイトをご覧ください。直接提携信販会社にお問い合わせください。

[提携信販会社] 株式会社オリエントコーポレーション (tel.0120-517-325)

株式会社ジャックス (tel.0120-338-817)

滋賀銀行 (tel.0120-889-201)

◉ 専門科目課題

作曲研究室	8
音楽学研究室	8
声楽研究室	9
ピアノ研究室	9
管弦打研究室	10

◉ 研究室の紹介・2026年度開講科目

作曲研究室	12
音楽学研究室	12
声楽研究室（オペラ系）	12
声楽研究室（歌曲・オラトリオ系）	13
ピアノ研究室	13
管弦打研究室	13

専門科目課題

□ 作曲研究室

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

[作品審査]

次の(イ)と(ロ)の2曲を、願書提出時に提出すること。

作品には提出する楽譜と同じ大きさの表紙をつけ、氏名は表紙にのみ明記すること。

●作品提出期間 〈前期日程〉2026年9月2日(水)～9月9日(水)9:00～17:00

〈後期日程〉2027年2月2日(火)～2月10日(水)9:00～17:00

提出窓口：大阪音楽大学 入試センター (N号館1階) 土日・祝日は持参不可

郵送の場合、出願最終日の消印有効。

(イ) 管弦楽曲 (室内管弦楽曲を含む) 1作品

(ロ) 歌曲 (日本語の詩によるものとし、詩を別に添付すること) 1作品

□ 音楽学研究室

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

(イ) 研究計画書

大学院入学後の研究目標および内容と研究計画を2000字以上3000字以下にまとめ、願書提出時に提出すること。

用紙、書式は自由。ただし手書きは不可、ワープロ使用のこと。

●課題提出期間 〈前期日程〉2026年9月2日(水)～9月9日(水)9:00～17:00

〈後期日程〉2027年2月2日(火)～2月10日(水)9:00～17:00

提出窓口：大阪音楽大学 入試センター (N号館1階) 土日・祝日は持参不可

郵送の場合、出願最終日の消印有効。

(ロ) 上記(イ)にもとづく口頭試問

(ハ) 筆記試験

音楽に関する文章(日本語および英語)にもとづき、その内容の把握と受験生各人の見解を問う。試験時間2時間。

□ 声 楽 研 究 室

オペラ系

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

(イ) 課題曲：W.A.Mozart のオペラからアリア 1 曲（ただし、コンサートアリアは除く）

(ロ) 自由曲：W.A.Mozart 以外のオペラのアリア 2 曲

(ハ) 演技課題

下記①②とも、課題のプリントを時間割送付と同時期に配付する。

①身体による表現（シチュエーション演技）

・シチュエーションにおける小道具は一切置かず、課題プリントを見ずに、自らの想像の中で演技する。1分以内。

②言葉による表現（台詞を言う）

- ・海外ミュージカル作品からの出題。
- ・課題プリントで指定された登場人物の台詞を言う。
- ・暗記が望ましいが、プリントを見ても構わない。

- [注] 1. (イ) と (ロ) いずれも原語・原調を原則とする。暗譜で演奏すること。
2. 伴奏者は各自準備すること。

歌曲・オラトリオ系

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

(イ) 課題曲：・F.Schubert の歌曲 1 曲

- ・日本歌曲 1 曲
- ・アリア 1 曲（宗教曲の中から原語・原調で演奏）

(ロ) 自由曲：F.Schubert 以外の歌曲 2 曲

(ハ) 演技課題

言葉による表現（台詞を言う）課題のプリントを時間割送付と同時期に配付する。

- ・古典戯曲作品からの出題。
- ・課題プリントで指定された登場人物の台詞を言う。
- ・暗記が望ましいが、プリントを見ても構わない。

- [注] 1. (イ) と (ロ) いずれも原語・暗譜で演奏すること。
2. 試験会場での歌曲の演奏時間は 1 曲 4 分以内となるので、適宜、前奏・後奏をカットすることを認める。
3. 伴奏者は各自準備すること。

□ ピ ア ノ 研 究 室

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

●暗譜で演奏すること。

(イ) ～ (ニ) のうち、(イ) (ロ) (ハ) は任意の順で演奏し、最後に (ニ) を演奏すること。

(イ) J.S.Bach : Das wohltemperierte Klavier Teil I II より
任意のPräludium und Fuga

(ロ) F.Chopin : Études op.10 または op.25 より 1 曲

(ハ) 次の①～④の中から 1 曲を選択。

- ① F.Chopin : Études op.10 または op.25 より 1 曲
- ② C.Debyussy : Études より 1 曲
- ③ A.Scriabin : Études より 1 曲
- ④ S.Rachmaninoff : 「音の絵 (Etudes-Tableaux)」より 1 曲

*①を選択する場合、(ロ) と作品が重複しないこと。

(ニ) 1 人の作曲家の作品で 20 分以上のプログラムを作り、演奏すること。

- * (イ) (ロ) (ハ) と作品が重複しないこと。
- * 変奏曲の一部抜粋は不可。
- * 反復は自由。

専門科目課題

□ 管弦打研究室

●前期日程、後期日程ともに下記課題を実施。

管 楽 器

次の(イ)と(ロ)を演奏すること。暗譜の必要はない。

【フルート】

- (イ) W.A.モーツァルト：協奏曲 第2番 D dur (K314)
- (ロ) 自由曲

【オーボエ】

- (イ) R.シュトラウス：協奏曲 D dur
- (ロ) 自由曲

【クラリネット】

- (イ) W.A.モーツァルト：協奏曲 A dur (K622)
- (ロ) 自由曲

【バスクラリネット】

- (イ) J.セムレ=コルリー：レジェンドとディベルティスモン(J.Semler-Collery: Legende et Divertissement)
- (ロ) 自由曲

【ファゴット】

- (イ) C.M.v.ウェーバー：協奏曲 F dur op.75
- (ロ) 自由曲

【サクソフォーン】

- (イ) I.ゴトコフスキー：協奏曲
- (ロ) 自由曲

【ホルン】

- (イ) R.シュトラウス：協奏曲 第1番 Es dur
- (ロ) 自由曲

【トランペット】

- (イ) F.J.ハイドン：協奏曲
- (ロ) 自由曲

【トロンボーン】

- (イ) F.デヴィット：小協奏曲
- (ロ) 自由曲

【バストロンボーン】

- (イ) T.リッター・ジョージ：バストロンボーン協奏曲
- (ロ) 自由曲

【ユーフォニアム】

- (イ) J.ホロヴィッツ：協奏曲
- (ロ) 自由曲

【チューバ】

- (イ) R.V.ウィリアムス：協奏曲
- (ロ) 自由曲

〈管弦打楽器共通注意事項〉

- (1) 伴奏者は各自準備すること。
- (2) 試験の際、本学の楽器（コントラバス、ハープ、打楽器）を使用希望の場合は、入学願書の該当欄に記入すること。打楽器の場合は使用する打楽器の種類等も記入すること。

弦 楽 器

【ヴァイオリン】

次の (イ) (ロ) の 2 曲を暗譜で演奏すること。

- (イ) J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより
任意のソナタを選択し、その楽曲のフーガを演奏すること。(エディションは自由)
- (ロ) 任意の協奏曲より 第1楽章 (任意のカデンツァも含む)

【ヴィオラ】

次の (イ) (ロ) の 2 曲を暗譜で演奏すること。

- (イ) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1～6番より
任意の番号を選択し、Prélude を演奏すること。(エディションは自由)
- (ロ) 任意の協奏曲より 第1楽章 (任意のカデンツァも含む)

【チェロ】

次の (イ) (ロ) の 2 曲を暗譜で演奏すること。

- (イ) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第4～6番より
任意の番号を選択し、Prélude を演奏すること。(エディションは自由)
- (ロ) 任意の協奏曲より 第1楽章 (任意のカデンツァも含む)

【コントラバス】

次の曲を暗譜で演奏すること。

- S.A.クーセヴィツキー：コントラバス協奏曲 嬰へ短調 op.3

【ハープ】

次の (イ) (ロ) の 2 曲を反復は省略し、暗譜で演奏すること。

- (イ) G.F.ヘンデル：テーマとヴァリエーション
- (ロ) 次の①または②よりいずれかを選択。
 - ① G.F.ヘンデル：ハープ協奏曲 変ロ長調 op.4-6 HWV294
 - ② C.サルツェード：古代様式の舞曲によるテーマとヴァリエーション

打 楽 器

次の (イ) (ロ) の 2 曲を演奏すること。暗譜の必要はない。

- (イ) 次の①または②よりいずれかを選択。
 - ① 任意の打楽器協奏曲
 - ② 任意のマリンバ協奏曲
- (ロ) 自由曲

研究室の紹介・2026年度開講科目

◇ 作曲研究室

作曲研究室は、日本と諸外国の文化との違いをふまえ、日本独自の現代音楽作品を創造し、音楽文化を通して広く国際社会で活躍できる人材の育成を目標とします。そのために、次のような教育・研究活動を行っています。

- 【1】西洋の現代音楽作品を分析を通して作曲技法を吸収し、作品の生まれた社会の状況と作曲家の精神性を理解します。
- 【2】日本の現代音楽作品を分析し、作品の個性、日本人共通の感性や思考、西洋音楽の影響を把握します。
- 【3】日本や周辺諸国の民族音楽の現代音楽への応用可能性を探求します。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|----------------|------------------|
| ● 作曲研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 作曲法特殊研究 作品研究 | ● 芸術文化の諸相 |
| ● 作曲楽書研究 | ● 修士作品資料研究 |
| ● 管弦楽作品研究 | ● 修士リサイタル (作品発表) |

◇ 音楽学研究室

音楽学研究室は、音楽に関する学術研究を追究し、音楽学の研究者や教育者、演奏家など、音楽の理解者として社会に役立つ人材の育成を目標とします。従って大学院生には、音楽学研究の基本的知識と方法論、幅広い社会的視野が求められます。

音楽学は従来、西洋音楽、民族音楽、日本音楽、ポピュラー音楽といったジャンルごとに区分して研究されてきましたが、近年はその垣根を越えた視点からの研究や領域横断的な研究が増えています。当研究室では、新しい研究動向を取り入れた“開かれた研究室”をめざしています。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|-------------|------------------|
| ● 音楽学研究 | ● 音楽学特殊研究 |
| ● 音楽研究実習 | ● 芸術文化の諸相 |
| ● 文献研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 音楽学合同研究演習 | ● 修士リサイタル (研究発表) |

◇ 声楽研究室 (オペラ系)

声楽研究室オペラ系は、オペラ歌手の育成を目標としています。歌唱における基礎の重要性を認識し、演唱力をさらに密度の濃いものにすべく研修します。個々の声質およびキャラクターにあった演目を模索し、歌唱と演技の両面から、主として次のような内容を研究します。

- 【1】オペラの歌唱法。
- 【2】アンサンブルの実践研究。
- 【3】演技研究 (ダンス、日舞、パントマイムを含む)。
- 【4】資料研究、リブレット (台本) などの研究。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|------------------------|------------|
| ● 声楽研究 | ● オペラ研究 |
| ● 歌曲研究 (宗教曲・重唱・ドイツ・日本) | ● ドイツ語発語法 |
| ● 歌劇曲研究 | ● 声楽特別研究 |
| ● リブレット研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 舞台言語表現法 | ● 芸術文化の諸相 |
| ● 演技演出研究 | ● 修士演奏資料研究 |
| ● 演技研究 | ● 修士リサイタル |

◇ 声 楽 研 究 室 (歌 曲 ・ オ ラ ト リ オ 系)

声楽研究室歌曲・オラトリオ系は、歌曲芸術の高度な研究を広い視野に立って進めることを目標としています。主な研究内容は次のとおりです。

- 【1】「声楽研究」は、歌曲芸術の高度な演奏技法と表現解釈を習得します。
- 【2】「歌曲研究（ドイツ）」は、ドイツ歌曲の原点であるシューベルトの作品を中心に、後期ロマン派に至る歌曲を、ドイツ語の発音と、言葉と音楽の結びつきを重視して研究します。
- 【3】「歌曲研究（日本）」は、日本語の美しさを再認識し、明瞭な発音と正しい詩文の解釈を得て、日本歌曲の高度な演奏をめざします。
- 【4】「歌曲研究（宗教曲・重唱）」は宗教声楽曲を取り上げ、独唱・重唱の際に必要なテクニックを習得します。
- 【5】「特別講義・特別研究」は内外の著名な教授や演奏家を招聘して行います。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|-----------------------|------------|
| ● 声楽研究 | ● オペラ研究 |
| ● 歌曲研究（宗教曲・重唱・ドイツ・日本） | ● ドイツ語発語法 |
| ● 歌劇曲研究 | ● 声楽特別研究 |
| ● リブレット研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 舞台言語表現法 | ● 芸術文化の諸相 |
| ● 演技演出研究 | ● 修士演奏資料研究 |
| ● 演技研究 | ● 修士リサイタル |

◇ ピ ア ノ 研 究 室

ピアノ研究室は、ピアノ独奏をはじめ、協奏曲、ピアノ演奏演習、ピアノ曲分析など、ピアノについての幅広い視野と奥深い学識・見識が身につくよう授業を進める一方、室内楽研究、歌曲伴奏法をより充実させることで、ピアノ音楽を総合的に研究できる新カリキュラムを編成し、研究に一層の深まりと広がりが出よう図っています。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|------------|-------------------|
| ● ピアノ研究 | ● 歌曲伴奏法 |
| ● ピアノ曲分析 | ● ピアノアンサンブル研究 |
| ● ピアノ特別研究 | ● 室内楽研究（管楽器）（弦楽器） |
| ● 修士演奏資料研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 芸術文化の諸相 | ● 修士リサイタル |
| ● 外国語研究 | |

◇ 管 弦 打 研 究 室

管弦打研究室では、多様な研究課題（ソリスト、室内楽奏者、オーケストラ奏者、教育者など）に対して、より高度な技術と、豊かな表現能力を修得できる配慮の行き届いたカリキュラムを用意しています。また、選抜によるザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団での研修制度もあります。

【2026年度 開講科目】

- | | |
|------------|-----------|
| ● 管楽器研究 | ● 管楽曲分析 |
| ● 弦楽器研究 | ● 弦楽曲分析 |
| ● 打楽器研究 | ● 打楽曲分析 |
| ● 室内楽研究 | ● オーケストラ |
| ● 修士演奏資料研究 | ● 吹奏楽 |
| ● 管弦打特別研究 | ● 現代音楽演習 |
| ● 芸術文化の諸相 | ● 修士リサイタル |

○ 出願書類

入学願書 (様式1号)

受験票 (様式2号)

振替払込請求書兼
受領証貼付用紙 (様式3号)

受験曲目届 (様式4号)

プロフィール (様式5号)

自己推薦書 (様式6号)

〈入学願書記入例〉

(様式1号)

2027年度 大阪音楽大学大学院 音楽研究科 入学願書

〈(前期・後期) 日程〉

いずれかに○

【注意】黒インクで記入および該当するものを○で囲む。
※印欄は記入不要。

入学者選抜に関わる書類には
この欄に記入された住所に送
付します。

大学専攻科出身者は大学欄も
必ず記入すること。

本学出身者は学籍番号を
必ず記入すること。

管弦打研究室に出願する者は
楽器名を、声楽研究室に出願す
る者はオペラまたは歌曲・オー
トリオのいずれかを記入する
こと。

本学の楽器使用希望者は
○で囲むこと。

フリガナ	ダイオン モエカ		性別	受験番号
氏名	大音 萌歌		男・ <input checked="" type="radio"/> 女	※
生年月日	西暦 2004年 4月 2日			
現住所	(〒 561 - 8555) 大阪府豊中市庄内幸町1-1-8			
	TEL (06) 6334 - 2507	E-mail info-nyushi@daion.ac.jp		
出身	大学	大阪音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻 楽器名 []		
	入学	2023年 4月	卒業(見込)	2027年 3月
	大学専攻科	大学 専攻科 専攻 楽器名 []		
	入学	年 月	修了(見込)	年 月
学籍番号 (本学出身者のみ)	大学 [2330000]		音楽専攻科 []	

志望専攻	
声楽 専攻 声楽 研究室	●管弦打研究室 楽器名 [] 声楽研究室 [オペラ 系]

楽器使用希望	コントラバス ・ ハープ ・ 打楽器
使用する 打楽器の種類	

留学生記入欄	※別途、 <input type="checkbox"/> 本学が留学生としての出願資格・要件を満たしたことを認めた者 (P.3参照) のみ記入すること		
最終学歴 (大学)		卒業 (見込)	年 月

受付No.	※	受付日	※
-------	---	-----	---

2027年度 大阪音楽大学大学院 音楽研究科 入学願書

〈 前期・後期 日程〉

いずれかに○

【注意】黒インクで記入および該当するものを○で囲む。
※印欄は記入不要。

フリガナ			性別	受験番号	
氏名			男・女	※	
生年月日	西暦 年 月 日				
現住所	(〒 -)				
	TEL () -	E-mail			
出身	大学	大学 学部 学科 専攻 楽器名 []			
		入学	年 月	卒業(見込)	年 月
	大学専攻科	大学 専攻科 専攻 楽器名 []			
		入学	年 月	修了(見込)	年 月
学籍番号 (本学出身者のみ)	大学 []		音楽専攻科 []		

志望専攻	
専攻	研究室
管弦打研究室 楽器名 []	
声楽研究室 []系	

楽器使用希望	コントラバス ・ ハープ ・ 打楽器
使用する 打楽器の種類	

留学生記入欄	※別途、 <u>本学が留学生としての出願資格・要件を満たしたことを認めた者 (P.3参照)</u> のみ記入すること		
最終学歴(大学)	卒業(見込)	年 月	

受付No.	※	受付日	※
-------	---	-----	---

2027年度

(様式2号)(正)

入学者選抜 受験票 < 期日程 >

大学院音楽研究科

受験番号	※		
フリガナ		性別	
氏名		男・女	
生年月日	年	月	日

写真貼付欄
上半身正面脱帽、
無背景、3ヵ月以内

〔縦4cm×横3cm〕
裏に氏名を記入して全面糊付けすること

大阪音楽大学入試センター

裏面に注意してください。※印欄は記入不要。
割り印がないものは無効です。

大学
割り
印

-----大学で切り取る-----

2027年度

(様式2号)(副)

入学者選抜 受験票 < 期日程 > (写真提出票)

大学院音楽研究科

受験番号	※		
フリガナ		性別	
氏名		男・女	
生年月日	年	月	日

写真貼付欄
上半身正面脱帽、
無背景、3ヵ月以内

〔縦4cm×横3cm〕
裏に氏名を記入して全面糊付けすること

大阪音楽大学入試センター

※印欄は記入不要。

-----大学で切り取る-----

(様式3号)

2027年度 大学院音楽研究科 入学者選抜

振替払込請求書兼受領証 貼付用紙

のり	<ul style="list-style-type: none"> ● 受付局日附印のある振替払込請求書兼受領証を貼付してください。 ● ATMで払い込んだ場合は「ご利用明細票」を貼付してください。 ● 払込人の手元に「受領証」が残らないので次の事項を覚書しておいてください。 [口座番号・加入者名・払込金額・払込月日・払込郵便局名] ● 入学検定料納入の確認ができない場合、受付できません。 		のり
のり			のり

- 1.この受験票は受験中、常に携帯してください。
- 2.筆記試験受験中は机上においてください。
- 3.実技試験の時は受験の前に試験委員に提出し、
終了後受け取ってください。

【大阪音楽大学入試センター】 〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1-1-8
TEL 0120-414-015

氏名		受験番号	※記入不要
----	--	------	-------

2027年度大学院音楽研究科入学者選抜 受験曲目届

[注] 曲目は原語で記入すること。

声楽研究室 (オペラ系)			
	作曲者	曲目	演奏時間
(イ) 課題曲	W.A.Mozart		
(ロ) 自由曲			

氏名		受験番号	※記入不要
----	--	------	-------

2027年度大学院音楽研究科入学者選抜 受験曲目届

[注] 曲目は原語で記入すること。

声楽研究室 (歌曲・オラトリオ系)			
	作曲者	曲目	演奏時間
(イ) 課題曲	F.Schubert		
(ロ) 自由曲			

氏名		受験番号	※記入不要
----	--	------	-------

2027年度 大学院 音楽研究科 入学者選抜 受 験 曲 目 属

[注] (イ) ~ (ニ) のうち、(イ) (ロ) (ハ) の演奏順は任意。(ニ) は最後に演奏すること。

[注] 曲目は原語で記入すること。

ピ ア ノ 研 究 室	
(イ)	J.S.Bach Präludium und Fuga Teil [] Nr. []
(ロ)	F.Chopin Études op. [] No. []
(ハ)	①~④の中から1つを選択して☑をし、作品番号を記入すること。
	<input type="checkbox"/> ① F.Chopin Études op. [] No. []
	<input type="checkbox"/> ② C.Debussy Études []
	<input type="checkbox"/> ③ A.Scriabin Études []
<input type="checkbox"/> ④ S.Rachmaninoff Études-Tableaux []	
作曲者: _____	
(ニ)	

氏名		受験番号	※記入不要
----	--	------	-------

2027年度 大学院 音楽研究科 入学者選抜 受 験 曲 目 属

管 弦 打 研 究 室			
管楽器 (ロ)	作曲者	曲 目	演奏時間
ヴァイオリン	J.S.バッハ	無伴奏ヴァイオリンのための ソナタとパルティータ []	
ヴァイオラ	J.S.バッハ	無伴奏チェロ組曲 []	
チェロ	J.S.バッハ	無伴奏チェロ組曲 []	
ハープ			
打楽器			

氏名	
----	--

受験番号	※記入不要
------	-------

2027年度 大阪音楽大学大学院 音楽研究科 入学者選抜 【プロフィール】

本学 Web サイトに掲載している【プロフィール／入力用】をダウンロードし、入力したものを印刷して提出してもかまいません。(右の二次元コード参照)

ご自身の氏名・師事した先生の氏名は書かないでください。

直筆の場合、枠内に黒インクで記入してください。※欄は記入不要。



[入力する場合はこちら](#)

--

氏名		受験番号	※記入不要
----	--	------	-------

2027年度 大阪音楽大学大学院 音楽研究科 入学者選抜 【自己推薦書（研究テーマを含む）】

本学 Web サイトに掲載している【自己推薦書／入力用】をダウンロードし、入力したものを印刷して提出してもかまいません。（右の二次元コード参照）

直筆の場合、枠内に黒インクで記入してください。※欄は記入不要。

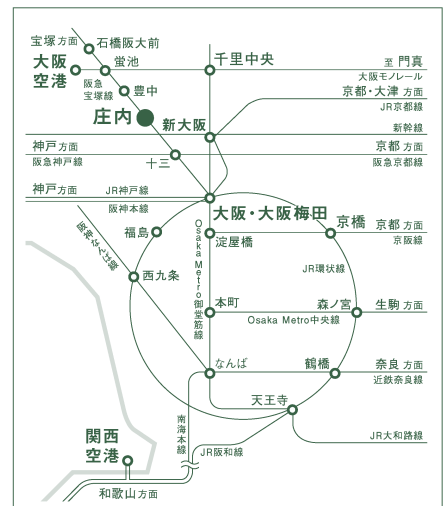
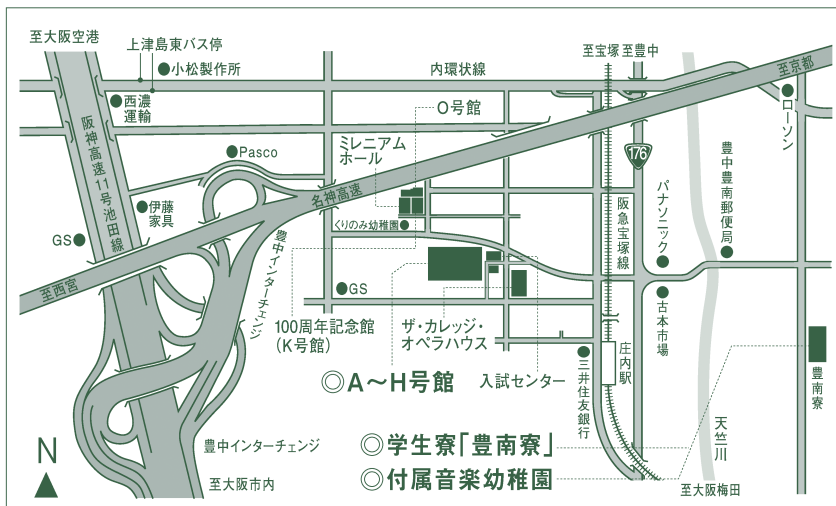


入力する場合はこちら

研究テーマ	
-------	--

自己推薦文

案内図



入学者選抜に関するお問い合わせ

入試センター

平日 9:00~17:00

土曜 9:00~15:00 (日・祝休)

0120-414-015 (☎入試センター)

TEL 06-6334-2507 (入試センター直通)

FAX 06-6336-4428

E-mail info-nyushi@daion.ac.jp

大阪音楽大学

〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1丁目1番8号
 (阪急電鉄宝塚線庄内駅 西出口より北西へ約700m)



(発行 2026.4)